

鹿屋商工会議所
第1期 経営発達支援計画に係る実施事業及び評価について
(事業期間 平成29年4月～令和4年3月)

平成30年度

◇経営支援基幹システム「BIZ ミル」の活用

1) 概要

コンサルティング会社のノウハウと、クラウド顧客管理システムを融合し、経営支援の「見える化」と「共有化」を図るもの。事業所ごとの課題や支援内容をクラウド上に蓄積し、継続的な伴走型支援を行う。

2) 運用状況

セミナー受講者を中心に、BIZ ミルの調査シートを活用したアンケートを実施(調査内容:経営状況・経営課題・事業承継・事業計画の作成状況等)。得られた情報をもとに、当該システムより出力した「経営状況分析表」を提供。

◇事業計画策定支援セミナーの開催

1) 経営分析セミナー・個別相談

- ①開催年月 平成30年8月
- ②開催場所 鹿屋商工会議所 研修室
- ③主な内容 経営分析手法の解説&個人ワーク、国・県の支援策・事例紹介等
- ④講師 (株)エイチ・エーエル 三上 康一 氏(中小企業診断士)
- ⑤受講者数 14名(個別相談2名)

2) 事業計画策定支援セミナー財務分析編・個別相談

- ①開催年月 平成30年10月
- ②開催場所 鹿屋商工会議所 研修室
- ③主な内容 損益計算書・貸借対照表・キャッシュフロー計算書の読み方&個人ワーク、各種補助金の紹介等
- ④講師 (株)エイチ・エーエル 西原 哲也 氏(中小企業診断士)
- ⑤受講者数 12名(個別相談1名)

3) 経営計画策定支援セミナー・個別相談

- ①開催年月 平成30年12月
- ②開催場所 当商工会議所 研修室
- ③主な内容 経営計画の作成手順、SWOT 分析、経営革新、予想損益計算書、行動計画&個人ワーク等
- ④講師 (株)エイチ・エーエル 西原 哲也 氏(中小企業診断士)
- ⑤受講者数 13名(個別相談2名)

◇事業承継支援セミナーの開催

1) 事業承継支援セミナー・個別相談

①開催年月 平成31年2月

②開催場所 鹿屋商工会議所 研修室

③主な内容 事業承継の現状、類型ごとの留意事項、事例紹介等

④講師 (株)エイチ・エーエル 太田 敬治 氏 (中小企業診断士)

⑤受講者数 13名 (個別相談2名)

◇第13回アグリフード EXPO 東京2018への出展 (展示商談会)

1) 開催年月 平成30年8月

2) 開催場所 東京ビッグサイト (東京都江東区有明)

3) 出展者数 3事業者

4) 来場者数 約700名 (当所ブース・2日間合計)

5) 商談数等 商談件数31件 (うち継続商談30件) ※後日2件の商談が成約

◇日本商工会議所「地域うまいもんマルシェ」への出店

1) 開催年月 平成30年10月

2) 開催場所 日本百貨店しょくひんかん (東京都千代田区神田)

3) 出店者数 3事業者 (本人参加1者・商品預かり2者)

4) 販売数量 213点 (7日間合計)

5) 販売実績 171,079円 (7日間合計)

◇伴走型支援スキルアップ研修会の開催

1) 開催年月 平成30年7月

2) 開催場所 当商工会議所 研修室

3) 主な内容 小規模関連法 (小規模基本法・小規模支援法) の背景・目的、経営発達支援計画に基づく伴走型支援の概要及び支援手法等

4) 講師 (株)エイチ・エーエル 太田 敬治 氏 (中小企業診断士)

5) 受講者数 12名 (当所職員)

まとめ

経営支援基幹システム「BIZ ミル」の活用により小規模事業者の経営状況等の把握・経営状況分析表の提供が可能となり、継続的な支援希望に繋がっている。

各種セミナーでは、事業計画策定の重要性や策定手法について学んで頂くとともに、各種補助金や経営革新計画の申請に係る動機づけとなり、創業者も出ている。また、新たに開催した事業承継支援セミナーでは、事業承継の現状や類型ごとの留意事項等について学んで頂くとともに、具体的な相談もあった。

首都圏における展示商談会では、成約商談が生まれるとともに、バイヤー等からのアド

バイスが商品の改良や新商品開発の参考となっている。地域うまいもんマルシェでは、実際の売上に繋がるとともに、消費者の直接的な反応を見る良い機会となった。職員の研修会では、伴走型支援の重要性及び支援手法を学ぶことができた。

平成29年度

◇地域経済動向調査（経営支援に関するアンケート調査）の実施

1) 調査内容

事業所の概要、売上高・販売数量等の状況・見通し、経営上の問題点、事業承継、事業計画作成、販売促進、当所の支援活動、要望 等

2) 調査結果

別途、調査報告書にて取りまとめ

3) 活用方法

当所会報・ホームページにて調査結果を公表するとともに、職員間で情報を共有。また、回答事業所が求める支援内容をリスト化し、事業案内を行った。

◇経営支援基幹システム「BIZ ミル」の導入

1) 概要

コンサルティング会社のノウハウと、クラウド顧客管理システムを融合し、経営支援の「見える化」と「共有化」を図るもの。事業所ごとの課題や支援内容をクラウド上に蓄積し、継続的な伴走型支援を行う。

2) 運用状況

管内小規模事業者等の基礎データを入力するとともに、前述の地域経済動向調査の集計・分析結果をシステム上へ反映。調査結果等を職員間で共有できる状態となっており、経営支援の基礎資料として活用。

◇事業計画策定支援セミナーの開催

1) 経営分析セミナー

①開催年月 平成29年9月

②開催場所 鹿屋商工会議所 研修室

③主な内容 経営分析手法の解説&個人ワーク、国・県の支援策・事例紹介等

④講 師 ㈱エイチ・エーエル 西原 哲也 氏（中小企業診断士）

⑤受講者数 14名

2) 経営計画作成支援セミナー

①開催年月 平成29年12月

②開催場所 鹿屋商工会議所 研修室

③主な内容 経営計画作成手法の解説（現状整理・目標設定・アクションプラン等）
&個人ワーク、各種補助金・事例紹介等

④講 師 (株)エイチ・エーエル 太田 敬治 氏（中小企業診断士）

⑤受講者数 8名

3) 経営力向上計画作成支援セミナー・個別相談

①開催年月 平成30年1月

②開催場所 鹿屋商工会議所 研修室

③主な内容 中小企業等経営強化法、経営力向上計画の取得メリット、申請書類の記載方法の解説等

④講 師 (株)エイチ・エーエル 西原 哲也 氏（中小企業診断士）

⑤受講者数 10名（個別相談2名）

◇第12回アグリフード EXP0 東京2017への出展（展示商談会）

1) 開催年月 平成29年8月

2) 開催場所 東京ビッグサイト（東京都江東区有明）

3) 出展者数 2事業者

4) 来場者数 約800名（当所ブース・2日間合計）

5) 商談数等 商談件数36件（うち成約商談2件・継続商談14件）

まとめ

経済動向調査の実施により管内小規模事業者の経営状況や課題等を把握するとともに、経営支援基幹システム「BIZ ミル」の導入により職員間における情報の共有化、支援内容の見える化が可能となった。

各種セミナーでは、事業計画策定の重要性や策定手法について学んで頂くとともに、各種補助金や経営革新計画の申請に係る動機づけとなった。

首都圏における展示商談会では、成約商談が生まれるとともに、バイヤー等からのアドバイスが商品の改良や新商品開発の参考となった。

■評価について（質疑・ご意見）

◎第1回 経営発達支援計画〔伴走型支援事業〕に係る評価委員会

○日 時 平成31年3月28日（木）14：00 ～

○場 所 鹿屋商工会議所 1階会議室

○出席者 鹿屋商工会議所役員、税理士、金融機関支店長、経営コンサルタント、
行政機関職員 計6名

○対 象 平成30年度、平成29年度事業

○委員より出された主な意見等

※事業全体について

ご意見：認定を受けた経営発達支援計画の最初の年度に、管内の小規模事業者を対象とした地域経済動向調査をアンケート形式で実施し、事業を組み立てている点は良いと思います。

経営発達支援計画に記載されている事業は幅広く、目標設定も高くなっています。商工会議所職員のマンパワーを考えると、年度ごとにテーマを決めて、ポイントを絞った事業を行ってもよいのではないのでしょうか。

職員は大変だと思うが、小規模事業者にとって、より良い支援を行い、商工会議所が頼りにされる支援機関となるよう頑張してほしい。

※経営支援基幹システム「BIZ ミル」の活用について

ご意見：「BIZ ミル」については、費用対効果が低いように感じます。経営分析は、事業者にとって健康診断のようなものなので、もっと多くの事業者の経営分析を行い、抽出された支援を行っていけば、より効果的と考えます。

※セミナーについて

ご意見：小規模事業者の経営分析を行った上で、業種ごとの課題を抽出し、解決に向けたセミナーを開催しても良いと思います。――